

# 定量的フィットテスト専用模擬面体 LS-880用模擬面体 M/L 取扱説明書

この度は LS-880 用模擬面体 をお買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの取扱説明書をご精読の上、正しくご使用ください。この取扱説明書は読み終わった後も大切に保管してください。

## ● 使用の範囲

- 本品は、吸気補助具付き防じんマスクLife Saver LS-880シリーズをお使いいただく際に、事前に顔面と面体の密着性を確認する定量的フィットテスト専用の模擬面体です。
- 面体ゴムを交換することによってLS-880のLサイズ/Mサイズの両方のフィットテストをすることができます。

## ● 使用上の注意

- この取扱説明書は本製品のユーザー以外が取り除いてはなりません。
- 製造元、販売店は本製品に破損が生じないこと、および本製品の使用によって身体の損傷の可能性がなくなることを保証するものではありません。
- 使用前に上記の使用の範囲をよく確認してください。
- 使用前に点検を実施してください。
- 装着方法に従って確実に装着し、必ずシールチェック(フィットチェック)を実施してからご使用ください。

この取扱説明書は **危険** **警告** **注意** を記載しています。以下が定義です。内容をよく理解した上で本文をお読みください。

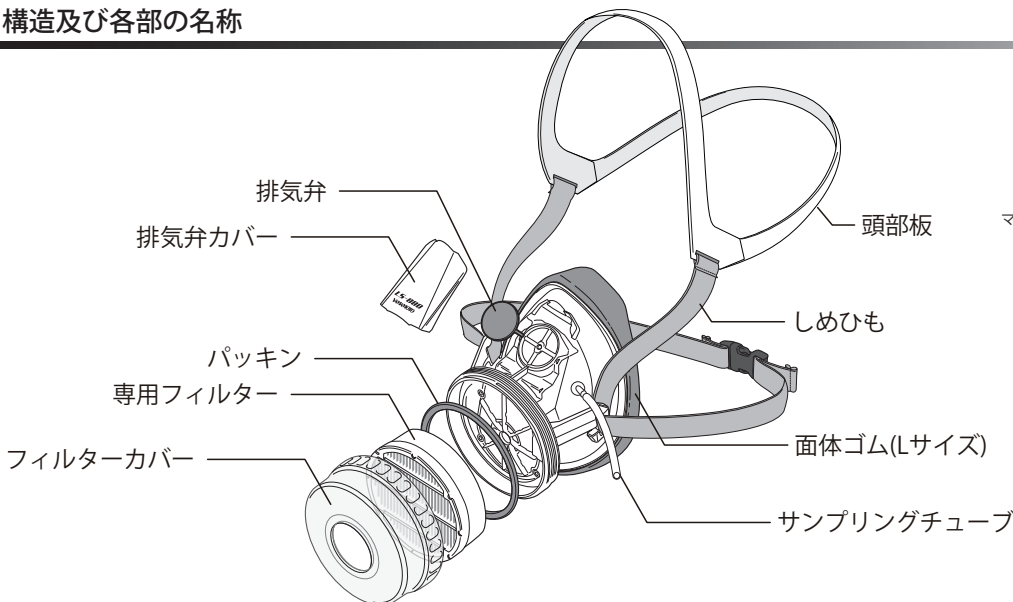
**危険** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または、重傷に至る切迫した危険な状態を指す。

**警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または、重傷に至る可能性のある危険な状態を指す。

**注意** 取扱いを誤った場合、使用者が軽症を負うかまたは、物的損害のみが発生する可能性のある危険な状態を指す。

<b>危険</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>本品は粉じん作業に用いる防じんマスクではありません。フィットテスト以外の用途では絶対に使用しないでください。</li> <li>専用フィルターは防じんマスク交換用ろ過材ではありません。模擬面体以外に装着して使用しないでください。</li> </ul>
<b>警告</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>吸気弁、排気弁及びしめひもの交換を除いて、本品を分解したり、改造しないでください。</li> <li>面体と顔面との間にひげや毛髪などを挟み込んだり、タオル等を顔面に当てた上から本品を着用しないでください。</li> <li>呼吸器系および循環器系に疾患がある場合、または産業医が不相当と認めた場合は使用しないでください。</li> <li>専用フィルターに付着した粉じんを除去するために、本品を強く叩く、水洗いする、圧縮空気で吹き飛ばす、掃除機で吸引する等の行為は絶対におやめください。</li> <li>本品を使用中に身体の異常を感じた場合は、直ちに清浄な空気を得られる場所に避難し、安静にして医師の手当てを受けてください。本品の着用により、顔面に肌荒れや湿疹等のアレルギー症状が起きた場合には、使用を中止し、医師とご相談ください。</li> </ul>
<b>注意</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>シールチェックを繰り返しても呼気の漏れが感じられる場合は面体が顔面に合っていない可能性があります。面体材質やサイズの異なる模擬面体、または他の製品をお試しください。</li> <li>しめひものを強くしめすぎるとフィット感が悪くなったり、長時間の使用では不快になったりするのでご注意ください。</li> <li>サンプリングチューブの根本にある金属製の部品(サンプリングブローブ)に強い負荷をかけないでください。面体の損傷や漏れの原因となります。</li> </ul>
<b>注意</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>洗う際は必ず専用フィルターを外してください。</li> <li>接顔部は常に清潔にしてください。接顔部が汚れていますと肌荒れやかぶれ等の原因となります。</li> <li>消毒用アルコールを使用した場合は、十分に乾燥させるか、水で洗い流した後でよく拭き取ってください。</li> </ul>

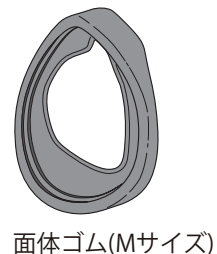
## ● 構造及び各部の名称



マスクフィットテスト手順



面体ゴム交換方法



## ● 性能

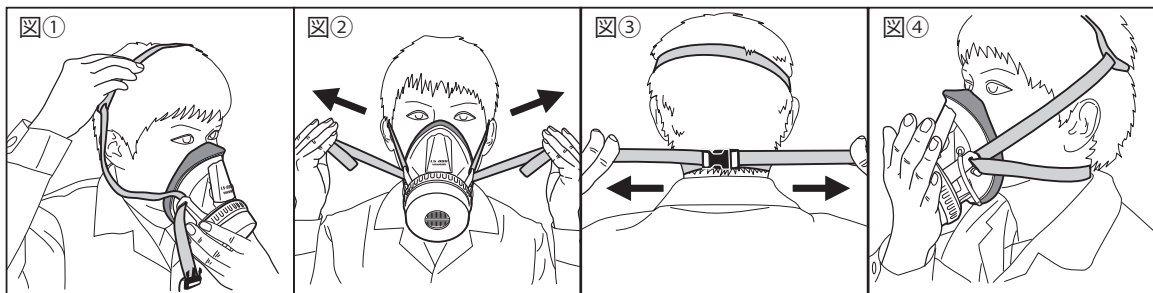
- ・本品は定量的フィットテストおよび短縮定量的フィットテストに使用できますが、定性的フィットテストには使用できません。

## ● 使用前の点検方法

- ・面体等にひび割れ、亀裂等の損傷や欠損がないことを確認してください。
- ・吸気弁、排気弁および専用フィルターが正しく装着されているか確認してください。
- ・吸気弁、排気弁およびサンプリングチューブに亀裂がないか、また弾力性および気密性が十分あるか確認してください。
- ・しめひもの弾力性が十分あるか確認してください

## ● マスクの装着方法

1. 模擬面体のサンプリングチューブを計測装置に接続してください。 ※計測装置の取扱説明書をよくお読みください。
2. しめひもの長さはあらかじめ調節しておき、頭部板を図1のように後頭部に安定するように乗せてください。
3. バックルを両手に持ち、首の斜め後方に引いてマスクを顔面に装着し、バックルを首の後ろでとめてください。
4. 図2のようにしめひも末端を両手で持ち、左右同時に引いて面体がほどよく顔面に密着するように調節します。  
この際、図3のようにマスクとバックル間のしめひもを指で引っ掛けて左右に引き、しめひものたるみを取りながら調節します。
5. (シールチェック)装着が終わりましたら、図4のように手の平で専用フィルターの吸気口を塞ぎます。このとき、面体を顔に押し付けられないよう注意してください。軽く息を吸い込んで面体が顔に吸い付くことを確認します。
6. 空気の漏れ込みを感じる場合は、しめひもを調節したり、模擬面体を装着し直して、再び前項5のシールチェックを実施し、空気の漏れ込みがないことを確認します。
7. 取り外す場合は、首の後ろのバックルを外してください。



## ● 部品の交換方法

- ・吸気弁、排気弁およびしめひもが破損、亀裂、変形または老化等により弾力性が低下した場合は、新しい部品と交換するか新しい模擬面体と交換して下さい。

### 【吸気弁】

1. 面体内側の吸気弁を引いて外してください。
2. 新しい吸気弁の穴を面体内側の吸気弁座中央の突起に入れて取り付けてください。

### 【排気弁】

※排気弁は経年劣化がありますので、異常がないか確認してください。

1. 排気弁カバーを開き、排気弁をひいて外してください。
2. 新しい排気弁を排気弁座中央の穴に入れ、排気弁座内側より飛び出した排気弁の軸を引いて取り付けてください。
3. 排気弁カバーを閉めてください。

### 【しめひも】

1. 新しいしめひもにバックルとベルトフック、頭部板がきちんと取り付けられていることを確認してください。

## ● 使用後の手入れ

- ・面体、排気弁およびしめひも等に付着した汚れは、布等で拭いてください。
- ・汚れがひどいときは専用フィルターを取り外し、水またはぬるま湯で薄めた中性洗剤で、面体やしめひも等を傷つけないように洗ってください。洗った後は水をよく拭き取り、日陰で乾かしてください。 |
- ・専用フィルターは、付着した粉じんを圧縮空気で飛ばしたい人、水洗いをしないでください。
- ・顔面に接触する部分や面体の内側等を消毒する場合は、消毒用アルコールを含ませたガーゼ等で拭いてください。

## ● 保管方法

- ・手入れ後はほこりや有害物質のない冷暗所に、乾燥した状態で模擬面体の変形しないように保管してください。
- ・保管中にサンプリングチューブの根本にある金属製の部品(サンプリングブローブ)に負荷がかからないようご注意ください。

※本製品に関するお問い合わせおよび修理・メンテナンスに関するご依頼はこちらまで

**山本光学株式会社**

〒577-0056 大阪府東大阪市長堂3-25-8  
本社 TEL 06-6783-1101 東京支店 TEL 03-3868-5503  
URL <https://www.yamamoto-kogaku.co.jp>